

三峰川総合開発NEWS

国土交通省 三峰川総合開発工事事務所

2018/8/1

「国内初施設」の工事現場を高所作業車に乗って見学！！

～「湖内堆砂対策施設」工事現場見学会を実施します～

三峰川総合開発工事事務所では、「旬な現場」として、国内初となる「湖内堆砂対策施設（ストックヤード）」の工事現場（逆T型擁壁（高さ約10m）工事、場所打杭工事）や、土砂バイパストンネルを見学することができます。見学者数は、昨年度約450名、今年度7月末現在で約100名です。

今回、「みらい福祉会 みらいこども南箕輪教室」様が、夏休みの社会体験活動として下記のとおり工事現場を見学しますので、お知らせします。

見学会では、高所作業車やバックホーの乗車体験や、測量機械操作体験、コンクリート壁面への絵描き等を計画しています。

記

1. 日 時 平成30年8月8日（水）13:30～14:30
2. 場 所 湖内堆砂対策施設（ストックヤード）工事現場（伊那市長谷黒河内）
3. 参加者 小中学生（支援学級）12名、みらい福祉会職員6名の予定

※雨天等により中止になる場合があります。

※取材を希望される場合は、8月7日（火）までに下記「問い合わせ先」へご連絡をお願いします。

- 本資料の配布先 伊那市役所記者クラブ
駒ヶ根市役所記者クラブ
飯田市役所記者クラブ
諏訪湖記者クラブ

○資料 別紙のとおり

問い合わせ先

国土交通省 三峰川総合開発工事事務所

副所長 橋野 克彦

総務課長 植田 隆一

TEL 0265-98-2921

〒396-0402 長野県伊那市長谷溝口 1527

FAX 0265-98-2890

「湖内堆砂対策施設（ストックヤード）」工事現場見学会概要

1. 概要

中部地方整備局では、インフラ整備・管理の役割を知っていただくため、普段入ることのできない工事現場やダムなどの施設を「旬な現場」として一般の皆様積極的に公開をしています。

三峰川総合開発工事事務所では、「旬な現場」として、国内初となる「湖内堆砂対策施設（ストックヤード）」の工事現場（逆T型擁壁（高さ約10m）工事、場所打杭工事）や、土砂バイパストンネルを見学することができます。

今回、「みらい福祉会 みらいこども南箕輪教室」の夏休みの社会体験活動として下記のとおり工事現場見学会を企画しました。支援学級の子どもたち（小中学生）に工事現場で働く人や機械を見ていただき、重機等乗車や絵描きを体験していただく予定です。

2. 日時 平成30年8月8日（水）13:30～14:30

（雨天等により中止になる場合があります）

3. 場所 湖内堆砂対策施設（ストックヤード）工事現場（伊那市長谷黒河内）

4. 参加者 小中学生（支援学級）12名、みらい福祉会職員6名の予定

5. 内容

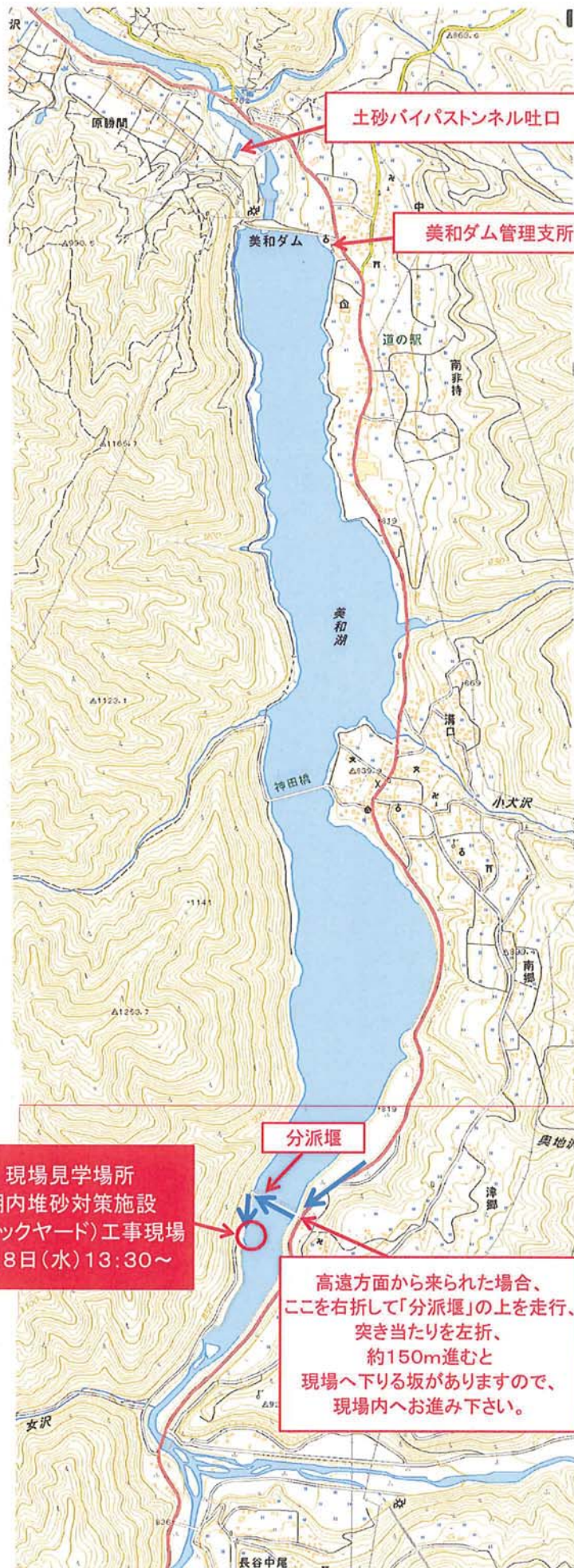
- ①バックホー乗車体験
- ②高所作業車乗車体験
- ③測量機械（自動追尾型トランシット）操作体験
- ④ストックヤードのコンクリート壁面に絵描き
- ⑤記念写真撮影

※①～③は3班に分かれて、順番に各10分程度ずつ行う予定です。

※コンクリート壁面への絵描きについて

建設中のストックヤードの基礎部は施設が完成すると目で見える機会が無くなりますが、この機会に施設工事の安全と完成後も長く地域の治水に貢献できるように祈念して「記念描画」をしていただくよう企画しました。

土砂バイパストンネル見学場所



土砂バイパストンネル吐口

美和ダム管理支所

分派堰

現場見学場所
湖内堆砂対策施設
(ストックヤード) 工事現場
8月8日(水)13:30~

高遠方面から来られた場合、
ここを右折して「分派堰」の上を走行、
突き当たりを左折、
約150m進むと
現場へ下りる坂がありますので、
現場内へお進み下さい。

「先進的なダム再生施設」を知ろう！ ～ 土砂バイパス施設と国内初の施設建設の最前線～



長野県

みわ さいかいほつ 美和ダムの再開発

- 南アルプスの玄関口、伊那市長谷^{はせ}に位置する美和ダム(S34運用開始)は、長野県南部を流れる天竜川上流部の洪水はん濫から人々の暮らしを守っています。
- 美和ダム上流域はもろく崩れやすい地形・地質であり、S36災害やS57災害などのたび重なる洪水により、大量の土砂がダム湖に流入して、ダムの機能維持が困難になっています。
- 土砂バイパス施設を設置し(H17)、現在はストックヤード方式による国内初の「湖内堆砂対策施設」を建設中です。これらの施設により、ダム湖への堆砂を軽減し、洪水調節のための容量を保全するとともに、河川本来の土砂の連続性を回復する計画としています。

普段は入ることのできない土砂バイパストンネル内や国内初となる「湖内堆砂対策施設」の工事現場をご案内致します。

美和ダムと土砂バイパストンネル



【集合場所】
美和ダム管理支所
(長野県伊那市長谷非持345)



美和ダム再開発

既設貯砂ダム

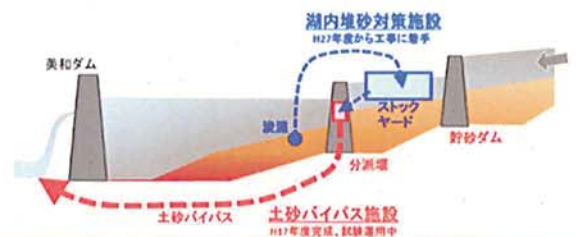
既設土砂バイパストンネル

既設分派堰



建設中 (A)

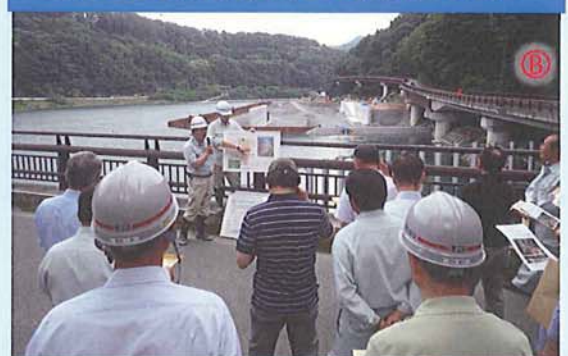
貯水池堆砂対策 (土砂バイパス施設、湖内堆砂対策施設) 概念図



この夏の湖内堆砂対策施設施工箇所



湖内堆砂対策施設工事現場の見学



- 【問合せ先】 三峰川総合開発工事事務所 総務課 電話：0265-98-2921
 【アクセス】 中央自動車道 伊那ICより 車で約30分 (約17km)
 中央自動車道 小黑川スマートICより 車で約35分 (約20km)

湖内堆砂対策施設の説明 ～日本初の排砂施設～

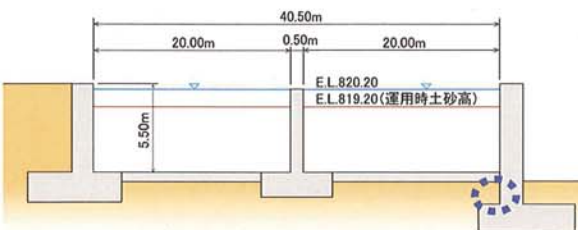
湖内堆砂対策の概要



湖内堆砂対策の主要施設

①ストックヤード

全長約220m, 幅40.5m, 高さ5.5m

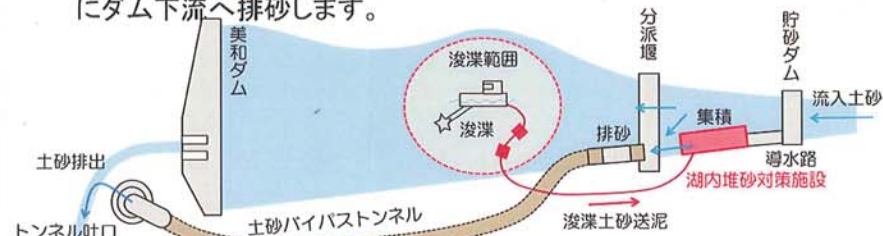


お絵かきポイント: 全長約120m, 高さ3.0m



湖内堆砂対策の仕組み

洪水時に分派堰を越えてダム貯水池内に流入し堆積した細かい土砂を浚渫してストックヤードに貯めておき、土砂バイパス運用時にダム下流へ排砂します。



土砂バイパス運用条件: 美和ダムで放流操作が行われる場合
土砂バイパス放流量: 最大放流量300m³/s (1200 m³/s流入時)